

・ 事 業 計 画

跡見学園の女子高等教育については、平成18年度増設の2学科（コミュニケーション文化学科及び生活環境マネジメント学科）により、2研究科・2学部・5学科（総定員3,550名）を擁することとなりました。また、この間、短期大学部は、学園の女子高等教育の更なる発展のため短期大学部の教育資源を女子大学と一体的に活用する必要の観点から、平成19年6月11日に文部科学大臣の認可を得て廃止したところでありませぬ。現在、茗荷谷キャンパスでは、これまでの学園高等教育改革の総仕上げとも言うべき「女子大学新棟建設」が本年9月竣工を目指して工事中であり、その全体の骨組みが大きく姿を現して参りました。一方、中等教育については、昨年来、山崎校長のもとで、大学受験を見据えた面倒見のよい教育に取り組むための教育課程改革が動き始めております。

ご承知のとおり、昨年夏からの米国発の新たな不況局面のなか、18歳人口も120万人時代を迎え、私学を取り巻く環境は、非常に厳しさを増して来ております。特に規模の小さな私学は、戦前からの大規模大学による近年の学部等の増設によって志願者の困り込みが進み、残る限られたパイを奪い合う競争を強いられております。このような競争的環境の中で、引き続き経営基盤の安定、学修環境の改善、教育研究の充実等を図るためには、より質の高い入学者の定員確保は最も重要な課題であります。この意味から、女子大学が都心に進出することとなる「新棟建設」やこれから行う中等教育改革の受け皿となる中学高校の教室棟増設は、学園にとって、とりわけ質の高い志願者の新たな開拓に結びつけるべき非常に重要な布石とすることができます。

学園は、これまでの改革の成果を定着させ、従来からの経常的な事業の効率化を図りつつ、改革の将来をさらに一段と確実なものとするため、引き続き茗荷谷キャンパスのリニューアルを中心に、平成20年度における事業の柱を次のように立てることとします。

平成20年10月より茗荷谷キャンパスに大学後期課程の学生を受け入れるための女子大学新棟建設
前項に附帯する旧短大東館改修及びその他施設設備の補修・更新
大学受験を見据えた面倒見のよい教育に取り組むための中学高校の教室棟増設
大学のカリキュラム改革及び中学高校の教育課程見直しによる教育力の強化
法人及び大学の基幹業務システムを基盤的環境とする事務効率化
茗荷谷の都心キャンパスの積極的な広報

以上にに基づき、平成20年度事業計画に掲げられた具体的な事業項目は、新たな予算措置を伴うものを中心に整理されておりますが、いずれも学園の魅力や教育研究を向上させ、その社会的評価を更に高めることに資するものであります。

日本を取り巻く厳しい環境は、学園の経営にも大きな影響を及ぼしてまいります。特に最近の市況の不安定化には注意する必要がありますが、学園としては、如何なる環境にも対応できる財務内容を維持するため、茗荷谷キャンパスのリニューアル後にあっても、些かの不安も生じることのない、より健全な財務の確立を目指していく所存であります。

【施設環境の整備】

女子大学関係

1. 新座キャンパス

仮設校舎の設置

平成18年度の新学科増（コミュニケーション文化学科及び生活環境マネジメント学科）に伴う学生数増加に対応するため、体育館駐車場脇に100名程度収容できる仮設教室3室を3年リースで設置した。

平成20年度は、3年リース契約の3年目にあたる。

仮設教室：1号棟360.72㎡、2号棟180.36㎡

浄化槽整備工事

新座キャンパス全体の浄化槽定期整備のため、ばっ気ブLOWER、調整ブLOWER、調整ポンプ等の整備を行う。

1号館階段室塗装・漏水修理工事

1号館入口壁面（グリーンホール側）の漏水工事及び塗装と、経年劣化により退色した学生用掲示板の塗装を行う。

2号館北面漏水修理工事

2号館は平成5年に竣工した建物であるが、北壁面からの雨水の浸入が認められるため漏水工事を施す。

花蹊記念資料館収蔵庫設置工事

法人史料編纂室に保管している跡見花蹊の作品等を花蹊記念資料館に移管するため、2号館ラウンジを改修して収蔵庫を置く。

学園資料運搬及び燻蒸

法人史料編纂室に保管している跡見花蹊の作品等を花蹊記念資料館の収蔵庫に納めるため、移送前に燻蒸を行い作品に紛れ込んだ害虫等の駆除を行う。

花蹊記念資料館収蔵庫棚

花蹊記念資料館収蔵庫内に什器を設置する。

井水受水槽修理工事

経年劣化により井水受水槽の接合部から漏水が認められるため修理を行う。

テニス練習板取替工事

経年劣化によりテニス練習板が破損したため、授業に支障をきたしていることから補修工事を行う。

2. 茗荷谷キャンパス

教員ロッカー（80台）の設置

教員の所持品置場として、3号館（旧短大体育館）2階の部室を改修して教員用のロッカーを置く。

消火器（33台）の設置

新棟内に消火器を設置する。

新設建物登記料

新棟の登記を行う。

1号館食堂改修工事

新棟の利用開始（平成20年10月より）に伴い、1号館（旧短大東館）の食堂を全面的に改修する。

食堂テーブル・椅子の補充

食堂用什器は既存の物を利用するが、新たにテーブル・椅子等を補充する。

1号館保健センター設置

1号館の講師室及び応接室を改修して保健センターを置く。

1号館美術実習室改修工事

1号館のアトリエを絵画・デザイン準備室に改修して、絵画実習、デザイン実習等の授業科目に対応する。

1号館全学教員研究室設置

1号館の事務室を改修して全学教員研究室とする。

全学教員研究室机・椅子

1号館事務室を改修して全学教員研究室に改め什器を置く。

3号館改修工事

3号館の体育館ピロティを改修して、陶芸用窯、ろくろ等を置き、彫刻実習、工芸実習、陶芸実習等の授業科目に対応する。

電気炉

3号館の体育館ピロティを改修して、教職の実習科目に対応するため電気炉を置く。

3号館バリアフリー化工事

3号館体育館1Fの改修工事を実施することに伴い、文部科学省推進事業の一つであるバリアフリー化整備推進事業として、地階から2階まで、椅子式階段昇降機を設置する。

⑬ 新棟建築工事

短期大学部の閉学を受けて、平成19年4月より短期大学部西館を取り壊し、女子大学新棟（地上9階・地下1階 延べ11,869.91㎡）の建築を開始した。完成は平成20年9月で、10月より女子大学3年生を茗荷谷キャンパスに受入れる予定。

⑭ 新棟設計料

新棟の建築に係る設計料を支払う。

⑮ 新棟完了検査業務手数料

新棟建築完了時にBCJ（財団法人日本建築センター）の検査を受ける。

⑯ 新棟什器

平成20年9月完成予定の新棟に什器を置く。

⑰ 給茶機（2台）

平成20年9月完成予定の新棟に給茶機を置く。

中学校・高等学校関係

仮設体育倉庫リース料

女子大学新棟の建築に伴い、工事エリア内にあった体育倉庫を取壊した。そのため、臨時の仮設倉庫を跡見講堂の右脇通路にレンタルで設置した。

大アリーナ舞台幕

経年劣化による破損したため、更新する。

AED（自動体外式除細動器）（3セット）

校内での重大な疾患による「突然死」、「熱中症」及び「心停止」等に対応するため、平成19年度にAED3台を導入したところであるが、今年度に3台追加して各フロアーに設置する。

教室棟新築工事

平成20年度教育課程の改訂及び中学1年生の8クラス編成に伴い、必要教室数を確保するためグラウンド東側に教室棟を建設する。

延床面積 416㎡（1F：208㎡、2F：208㎡）

階数 2階建

高さ 8.035m

構造 鉄骨造

居室 4教室（35席：2室、42席：2室）

建築面積 224.80㎡

教室棟教室机・椅子購入(154セット)

平成20年度カリキュラムの改訂及び中学1年生の8クラス編成に伴い、グラウンド東側に教室棟を建てて教室内に什器を置く。

グラウンド足洗い場設置

選択教室の新設に伴い、工事エリア内に位置する足洗い場を取壊してグラウンド南側に新たに設置する。

501選択教室改修(普通教室に復元)

平成20年度カリキュラムの改訂及び中学1年生の8クラス編成に伴い、選択教室を改修して一般教室に改める。

非常放送設備改修工事

非常放送設備について、長期使用による機器劣化のため、非常放送アンプ及び遠隔操作機器等の交換工事を行う。

玄関口自動ドア設置

文部科学省及び東京都の推進事業の一つであるバリアフリー化整備推進事業として、玄関口ドアの自動化を行う。

グラウンド整備工事

女子大学新棟の建設に伴い、グラウンドの一部を工事現場として使用していたが、新棟建設の完了により、グラウンドを全面的に改修する。

作法室廻り樹木改修

現在、作法室は課外茶道、箏曲等、中学生作法の授業に利用しているが、女子の情操教育を育む象徴的な空間として位置づけ、作法室前を、これに相応しい庭園とする。

昇降口靴箱及び傘立の更新

中高校舎が完成した平成2年から使用してきた生徒用靴箱及び傘立が、長期の使用で老朽化したため、全生徒分を更新する。

⑬ 会議室テーブル(30台)

長期間使用による天板のへこみ、傷、車輪の不具合等が目立つため、30台を更新する。

北軽井沢研修所関係

屋外炊事場設置工事

鵜原寮の閉寮に伴い、中学1年生の校外授業(自然教室)を北軽井沢研修所で行うため、屋外炊事場の新設工事を行う。

登記料(滅失建物)

屋外炊事場は、既設のバンガローを取り壊して新設するため、既設バンガローの滅失登記を行う。

地蔵川護岸工事

一昨年の台風により地蔵川の堤防が壊れたため、補修工事を行う。

厨房機器

給茶機及び冷凍庫が長期の使用による老朽化したため、それぞれ機器を更新する。

鵜原寮関係

寮取毀

平成19年度末に鵜原寮の閉寮が決定したため、今後は管理人を置かないことから、建物を取壊し、敷地内への浸入を禁止して、安全確保に努める

登記料（滅失建物）

鶉原寮の閉寮・取り壊しに伴い、建物の滅失登記を行う。

音羽関係**音羽駐車場擁壁改修工事**

石積み擁壁が脆くなっているため、安全対策として擁壁の改修工事を行う。

学生寮関係**厨房機器**

厨房室の食品保冷库及び保温庫が、経年劣化により機能低下したため、機器を更新する。

【情報環境の整備】**女子大学関係****1．新座キャンパス****出席管理システム構築**

現在、学生証のICチップを利用して教育課程の出席管理を行っているが、全学共通科目運営センターが使用している簡易出欠管理システムでは1講義500名以上の履修者に対応していないため、本システムを導入して500名を超える履修科目に対応する。

第3・4・5PC教室、第1自習室機器リプレイス

第3・4・5PC教室及び第1自習室リース期間満了に伴い、機器等を更新する。

2．茗荷谷キャンパス**新棟LAN配線工事**

新棟LAN敷設工事を行う。

新棟AV機器設置

新棟の全ての教室にAV機器を設置する。

新棟PC教室構築

新棟にPC教室4教室を設置する。

新棟ポータルディスプレイ設置（3式）

新棟に学生への連絡用のポータルディスプレイを3台設置する。またDVD/VHSにも対応させてイベント案内等にも活用する。

証明書自動発行機設置（2式）

新棟に証明書自動発行機を2台設置して即時発行を行い学生サービスに努める。

新棟事務系PC増設（50式）

新棟に教職員が利用するための事務系PCを置く。

中学校・高等学校関係**LL・PC教室PC更新（教材作成システムを含む）**

LL・PC教室（2室）リース期間満了に伴い、PC等の機器を更新する。

法人関係

クライアントPC更新

法人事務局に設置するPC等のリース期間満了に伴い、機器等を更新する。

【教育課程の充実】

女子大学関係

新カリキュラムの3年次進行

平成18年度に新学科設置とともにスタートした新カリキュラムは、外部団体とも協力し、ネイティブ教員による実践的な応用英語のほか、学生及び社会人として必要とされるマナーについて実践を伴いつつ社会で通用する心と常識を修練する科目「ソーシャルマナー」等、大学1年生全員を対象とする「社会人形成科目」を中心に科目の新設を行った。

平成19年度においてはカリキュラム進行2年目として、文学部にあっては、2年生全員を対象とした専門分野の研究の基礎となる力を培う科目として「研究入門」を、マネジメント学部にあっては、2年生全員を対象とし、科目の中にインターンシップを必須として組み込んだ「実践ゼミナール」を、全学共通科目にあっては、e-learningを取り入れた「英語マルチメディアレッスン」を開設した。いずれも前期課程（1・2年生）から後期課程（3・4年生）への橋渡しの役割を担った科目である。

平成20年度にあっては、9月の新棟完成とともに、10月より当該カリキュラム適用の3年生（平成20年度は3年生のみの限定措置、21年度から3・4年生となる）が茗荷谷キャンパスで学ぶこととなる。開学以来初の制度として、前期課程（新座キャンパス）から後期課程（茗荷谷キャンパス）に進級する際に「進級判定」が行われる。新座キャンパスにおける前期課程の科目は、基礎・入門・総論・基幹といった名称の科目区分・科目名で構成されているが、茗荷谷キャンパスにおける後期課程の科目は、各論・特殊講義・演習・展開といった専門的な、絞り込んだ内容の科目区分・科目名で構成されている。茗荷谷は地の利がよいため諸活動の幅も拡がり、そこで学ぶ3年生にとっては、より一層教育効果が高まるものと期待される。

中学校・高等学校関係

新教育課程の実施

高度な大学進学実績を目指す方向に舵を切るため本校の教育課程を見直した。

高校については、受験類型別高3選択パターンを明確にし、生徒が自らのパターンを決め、そのパターンの中で生徒が自分の進路に必要となる科目を選択するとの観点に基づいて、「英語演習」の必修化及び「国語表現」の新設を軸とする新教育課程を再構築する。

中学校（1年は8クラス編制）の教育課程の改訂については、中学1年の数学を4時間（週単位、以下同じ。）から5時間に増やすため、音楽2時間及び美術2時間をそれぞれ0.5時間ずつ、合計で1時間削って、数学の時間増に充てる。このことについては、平成23年の指導要領改訂時に見直し、改めて全体のバランスをとって行く。

全校で、漢字検定及び英語検定の受験を必修とする。

また、新教育課程の進度に遅れた生徒の救済のための補習については、中学1～3年について、週3日第7時限目を活用し、定期考査ごとに10～12名程度を指名することにより、国数英の3教科の補習をチームティーチングによって行う。

なお、今回の教育課程の見直しにおいて、従来から実施されている学校行事については、これを削減しないこととしている。

【広報活動】

『ブロッサム』の年2回刊行(25号、26号)

大学・中高の特色ある教育活動の具体的紹介、新棟竣工と茗荷谷キャンパスの開校、財務情報の公開等、さまざまな切り口から跡見の世界を広く伝える。(各回約65,000部制作、校友への発送約50,000部)

Web環境の整備

学園ホームページの更新、校友メールマガジンの配信等の充実を図りつつ広報用のWeb環境を引き続き整備する。

入試アドバイザーによる高校訪問の強化(9年目)

平成20年度も、進学説明会をはじめ、多様な広報媒体と連携して、引き続き入試アドバイザーによる高校訪問を強力に行い、志願者増の成果に結びつける。

就職広報の充実

卒業生の採用価値を高めるため、実業界向け媒体への就職広報や企業人事担当者との就職懇談会を引き続き充実させる。

茗荷谷キャンパスの完成を中心とした新たな広報の推進

ホームページ等の学園Webサイトを活用し、茗荷谷キャンパスの都会的なイメージを積極的に広報する。

広報委員会による広報活動

平成18年度において、それまで各機関で独自に行っていた広報媒体を取捨選択し、映画館でのシネアドや丸ノ内線銀座駅集中ポスター・東横線渋谷駅巨大ポスターなど、一括運用することを試み、平成19年度もその方針を継続し、東横線渋谷駅における斬新なデザインの巨大ポスターの3週間の掲出や、アナウンサーやシンクロのメダリストなど働きながら子育てをしている著名な3人の女性をパネリストに迎えたシンポジウムの開催など、大規模企画の集中運用による広報活動を展開した。

平成20年度においても、茗荷谷キャンパスの開校とメトロ副都心線の開業をメインに、シンポジウムや新たなグッズの制作なども含めて、新しい広報展開を予定している。なお、グッズ制作に際しては、平成19年度に300名を超える中高生のアンケート協力を得て、受験生の目線を重視したものを心がけるようにしている。

大学院広報の強化

雑誌広告などの掲出を通じて、社会一般における跡見学園女子大学大学院の認知をより徹底させる。

メトロ副都心線の開業と広報活動

平成20年6月の東京メトロ副都心線の開業を視野に入れ、東上線志木から池袋・新宿・原宿を経由して渋谷まで快速1本で繋がることを最大限に利用し、茗荷谷キャンパスはもとより新座キャンパスの利便性についても積極的に広報する。副都心線の新宿三丁目駅と終点の渋谷駅には、ホームの電飾看板を申し込む予定。また、平成19年度から引き続いて城南地区・神奈川方面の受験生開拓に重点を置いた広報活動を展開する。

雑誌等の表4への広告掲載など

平成19年度においては、不定期ながら「読売ウィークリー」の表4(裏表紙)で2回、目次対向で1回の広告掲載を駅ポスターと同じ斬新なデザインで行った。平成20年度においても、媒体・時期・予算等を総合的に勘案して、同様な企画には積極的に取り組みたい。

【その他の事業】

新棟建設の竣工式

茗荷谷キャンパスの女子大学新棟建設の竣工式は、9月6日(土)に新棟で執り行う。

教室棟増設の地鎮祭

中学高校の教室棟増設（グランド東端）の地鎮祭は、4月14日（月）に現地で執り行う。

法人役員改選

第20期の役員及び評議員の改選は、5月から6月に行われる。

鵜原寮の取り壊し

鵜原寮は、平成19年度末をもって閉寮とし、7月までに門扉を残し敷地内の施設の取り壊しが行われる。

設置校が取り組む事業計画

【女子大学】

教育研究

1. 学部等の改革
 - 設置経過中の組織
 - 文学部 コミュニケーション文化学科（3年目）
 - マネジメント学部 生活環境マネジメント学科（3年目）
 - 将来問題検討委員会（2年目）
 - 平成22年度改革の検討
2. カリキュラムの改革
 - 平成18年カリキュラムの年次進行（3年目）
 - 「進級」実施後のフォロー
3. 茗荷谷キャンパスにおける後期課程教育の開始（10月）
 - 茗荷谷図書館の装備
 - 情報処理環境の継続的整備
 - デュアルキャンパス下の教育・事務体制の樹立
 - 学生支援
4. 教育研究支援
 - 教育研究支援活動の充実
 - F D活動の継続と職能開発
 - 教員評価の導入

管理

1. 事務組織の改革
 - 業務改善に関する外部コンサルティングの継続
 - 職員研修の継続実施
 - 教育研究支援に関する事務組織の整備

施設設備

1. 茗荷谷キャンパスの整備
 - 1号館（旧東館）の改修
 - 2号館（新館）の建築
 - 体育館の改修

広報・学生募集

茗荷谷利用に伴う新規応募者の開拓

学外団体との交流

1. 他大学との交流
 - マネジメント研究科と立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科との協定継続

埼玉県大学協議会の継続

彩の国大学コンソーシアムの継続

文京区内大学との交流の模索

国際交流拡充の模索

2. 地域との交流

新座市との連携の継続と、包括協定締結

文京区との連携の検討

3. 高等学校との交流（高大連携への対応）

点検評価

1. 大学基準協会による大学評価

書類提出

実地調査・審査等

2. 今後の自己点検・評価体制

組織のあり方

プログラム・年次計画

恒常的活動

環境整備

1. キャンパス緑化の推進

【中学校・高等学校】

<基本指針> 平成20年度は、19年度事業計画を継続しつつ、特に教育目標達成のために教員の教育力の向上と教員の意識の向上を図る。

教育目的

学祖の目指した女性としての自律し自立するための知、情、意のバランスの取れた発達による全人教育を中高一貫教育の教育システムの中で実践する。

教育目標

上記の目的達成のため以下の教育目標を掲げる。

生活指導面

▷ 中学生：基本的生活習慣の確立と自己分析(集団中における自己の役割・個性)

▷ 高校生：個性を伸張させる仲間との連携と人生計画

学習指導面

▷ 中学生：学習に向き合う姿勢の継続と基礎学力の養成

▷ 高校生：自己の進路目的にむけた学習応用力の養成

なお、生活面においては集団における個、個と集団の関係は机上の学習のみでは習得が不可能である。

そのために従来から実践している事業を継続する。

全校的：体育祭

文化祭

音楽会

「イタリア・スポレート歌劇場」演奏、ロッシーニ「チェネレントラ」

遠足、校外見学

学年ごとに行動

海外語学研修

オーストラリア、クイーンズランド州イプスウィッチ、22日間

現地校の授業参加、少人数英語授業受講

スキー教室

中学1年：自然教室 新たに北軽井沢にて3泊4日でスタート

鬼押出し園と溶岩樹型群・観察の森・孀恋郷土資料館・鎌原観音堂見学

中学2年：自然教室 丸沼3泊4日

湯滝・竜頭の滝見学、日光白根山登山、尾瀬ヶ原散策

中学3年：修学旅行 広島2泊3日

被爆体験者の方と一緒に平和記念公園にて碑めぐり、広島平和記念資料館見学、放射線影響研究所・広島大学原爆放射線医科学研究所・本川小学校訪問、大久野島フィールドワーク

高校1年：オリエンテーション 箱根2泊3日

職業調べ、外部講師・卒業生による講演、相談、グループワーク

高校2年：研修旅行 奈良・京都4泊5日

東大寺・法隆寺・奈良公園・東寺など見学、クラス別・グループ別行動

さらに学習面では、以下の事業を行う。

全校的：全校漢字テスト、読書感想文、夏期・冬期補講、業者による学力テスト（中学：ベネッセ
高校：河合塾 駿台予備学校）

中学生：茶道裏千家の作法習得

国語科：能・狂言、歌舞伎、文楽、雅楽鑑賞、

社会科：さきたま古墳、江戸東京博物館見学、東京地方裁判所にて刑事裁判傍聴

数学科：中学3年～高校1年 習熟度授業 2クラス2分割

理科：小石川植物園、葛西臨海水族園、上野動物園、鹿島技術研究所見学

家庭科：テーブルマナー、食卓作法講習会、江戸東京たてもの園見学

音楽科：合唱コンクール

英語科：スピーチコンテスト

「面倒見の良い教育を通して、受験体制へシフトし結果として偏差値を上昇させる」というグランドデザインを具体化するための新規事業

生活面

4月：対全生徒、担任による個人面談の実施

中学生：コミュニケーションスキルの育成

悩みを持つ生徒に対して：チームで取り組む（段階別に、担任、学年主任、保健主事、校務部長、主事、カウンセラーと連携）ことの確認

危機管理に関する見直し：通常授業時、宿泊行事時、いじめ等生徒に対する効果的な「声かけ」を共有し、実施する

学習面

学力向上のために教育課程の統一の見直しをはかり、20年度より実施。

高校生：受験体制を考え、精査された科目選択パターンを提示

〔国公立文系〕続世・日史 古典講読 数学演習 世・日史演習 国語演習 理科演習

〔私立文系〕続世・日史 古典講読 芸術 世・日史演習 国語演習 (国語表現)

〔国公立理系〕数学 C 物理 数学演習 B 理科演習 国語演習 理科演習

〔私立理系〕数学 C 物理 数学演習 B 理科演習 (31,32なし) 理科演習

基 本：全学年にて「英語演習」の必修化

高校1年：「英語演習」を学校設定科目とする

高校2年：選択組み合わせの合理化

例 国立理系センター対策とし「国語演習」を理系古典として特化、「芸術」との同時開講

高校3年：受験指導の徹底を図る

例 「国語表現」を新設し、充実した小論文指導を行う

高校1年～高校3年：2クラス3分割

全 校：漢字検定・英語検定受験必修

中学1年：6クラスから8クラスに増設

中学2年～3年：英語は1クラス2分割

中 学 生：国語・数学・英語 遅れてしまった生徒対象にチームティーチャーによる補習の制度化

高校1年：社会科と提携し、意見発表会開催。最優秀者は、外部後援「高校生意見発表会」に出場

高 校 生：受験体制に対応する新カリキュラムの実施

国公立文系・私立文系・国公立理系・私立理系 受験類型別選択パターン提示

英語圏からの帰国生・英語の進度の速い生徒対象：TOEIC講座設置

進路ガイダンス・キャリアガイダンスの充実を図るプログラムの作成(教務と進路の提携)

個人の学習到達目標を6年のスパンとする学力試験への変更

対教員

講師による研修の定例化

検討事項

- ・ 海外語学研修の充実(提携校を2校とし、少人数化を徹底)
- ・ 奨学金候補生の見直し
- ・ 進度の速い生徒への対策(評価の見直しをも含む)

教員の教育力の向上をめざして

生徒の指導に当たる教員一人一人の能力を高め、教師集団としての教育力の向上をめざして次の目標を掲げる。

教員の教科指導力の向上

教員のクラス経営、保護者との対応等のマネジメント能力の向上

教員の協働意識の向上

前記の目標達成のために次の事業を行う。

教員の教科指導力の向上のために

- ・教員の相互授業参観ならびに意見交換
- ・研究授業により自己研鑽
- ・校長、主事により授業参観
- ・生徒による授業評価

教員のクラス経営、保護者との対応等のマネジメント能力の向上のために

- ・若手と経験豊富な教員との教育実践の交流・意見交換

教員の協働意識の向上のために

- ・新入生出校日に合わせた新人教員への訓話
- ・各校務主任による新人教員への研修
- ・校長の新任教職員への個人面談

入試広報関係

平成20年度入試の反省と21年度に向けて

入試の各回募集人数変更に関する検討

学校説明会日程表

・外部主催

4月27日(日)	女子高アンサンブル	学習院大学
5月20日(火)	東京私立女子中学校合同相談会	渋谷セルリアンタワー
6月8日(日)	東京私立女子中学校合同相談会	浦和コルソ
6月15日(日)	東京私立女子中学校合同相談会	所沢くすのきホール
6月15日(日)	文京区私立中学高等学校連合進学説明会	文京シビックホール
6月22日(日)	受験なんでも相談会	新宿NSビル
6月29日(日)	日能研 学校フェア	早稲田大学、慶応義塾大学
8月23日(土)	東京私立学校展	東京国際フォーラム
8月24日(日)	東京私立学校展	東京国際フォーラム
10月19日(日)	池袋進学相談会	池袋サンシャイン

・本校主催

6月2日(月)	塾の先生対象
6月21日(土)	小学生対象 クラブ発表会
7月12日(土)	保護者対象
9月13日(土)	保護者対象
10月11日(土)	保護者対象 (文化祭)
10月12日(日)	保護者対象 (文化祭)
11月1日(土)	保護者対象
11月22日(土)	小学生対象 体験授業
12月6日(土)	保護者対象

・その他

本校において各塾主催の説明会

平成20年度事業計画の主な事業費及び実施予定

【施設環境の整備】

新座キャンパス

(単位：千円)

機 関	事 業 項 目	事業費	実施時期	備 考
大学	仮設校舎の設置（継続）	6,160	年間リース料	3教室各100名収容/3年リース3年目
大学	浄化槽整備工事	1,320	8月	定期整備
大学	1号館階段室塗装・漏水修理工事	3,400	8月	
大学	2号館北面漏水修理工事	9,870	8月	
大学	花溪資料館収蔵庫設置工事	13,150	5月	
	花溪資料館収蔵庫棚	2,000		
	学園資料運搬及び燻蒸	480		
大学	井水受水槽修理工事	473	8月	
大学	テニス練習板取替工事	1,659	5月	授業利用（体育科）
大学	1号館アトリエ流し台改修工事	350	5月	
大学	学生食堂厨房機器購入	1,260	8月	冷凍庫

茗荷谷キャンパス

(単位：千円)

大学	新棟関係		9月	
	建築工事	1,184,750		
	設計料	43,870		
	完了検査業務手数料	500		
	建物登記料	800		
	什器備品	178,500		
	消火器（33台）	470		
大学	1号館関係		8月	
	全学教員研究室設置	1,000		
	全学教員研究室机・椅子購入	2,200		
	保健センター設置	11,700		
	美術実習室改修工事	4,700		
	食堂改修工事	17,500		
	食堂テーブル・椅子購入	2,180		
大学	3号館関係		8月	
	体育館改修工事	34,350		
	体育館バリアフリー化工事	3,000		
	電気炉設置	1,900		
	教員ロッカー購入（80台）	1,900		
	給茶機購入（2台）	800		
中高	仮設体育倉庫リース料（継続）	668	年間リース料	2年目
中高	教室棟新築	100,000	6月	
	教室棟教室机・椅子購入（154セット）	1,900		

(単位：千円)

機 関	事 業 項 目	事業費	実施時期	備 考
中高	グラウンド足洗い場設置工事	2,940	4月	
中高	501選択教室改修工事(普通教室に復元)	1,380	4月	
中高	大アリーナ舞台幕取替え	2,740	8月	
中高	A E D (自動体外式除細動器)3セット購入	1,400	5月	
中高	非常放送設備更新	5,800	8月	
中高	玄関口自動ドア設置工事	3,260	8月	補助金対象外
中高	グラウンド整備工事	34,200	12月	
中高	作法室廻り樹木改修	3,000	8月	3ヵ年計画
中高	昇降口靴箱・傘立更新	12,000	8月	
中高	会議室テーブル購入(30台)	1,580	5月	
北軽研修所	屋外炊事場設置工事	14,650	6月	
	登記料(滅失建物)	300		
北軽研修所	地蔵川護岸工事	1,500	6月	
北軽研修所	厨房機器購入	1,380	6月	給茶機、冷凍庫
鷓原寮	寮取毀	6,000	5月	
	登記料(滅失建物)	200		
音羽	音羽駐車場擁壁改修工事	18,700	12月	H19年度事業持越し
学生寮	厨房機器購入	2,160	8月	冷蔵庫、製氷機

【情報環境の整備】

新座キャンパス

(単位：千円)

機関	事業項目	事業費	実施時期	備 考
大学	出席管理システム構築		4月	
	出席管理システム構築費	5,303		
	S E サポート料	1,922		
	プログラムサポート料	567		

茗荷谷キャンパス

(単位：千円)

機関	事業項目	事業費	実施時期	備 考
大学	新棟関係		9月	
	L A N配線工事費	19,635		補助金申請予定1/2
	コンフィギュレーション費	4,153		
	A Vシステム構築費	20,137		
	P C教室構築費(4教室)	14,490		
	ポータルディスプレイ設置費(3式)	3,052		補助金申請予定1/2
	証明書自動発行機設置費(2式)	1,210		
	事務系P Cセットアップ費(50式)	1,890		

茗荷谷キャンパス続き

(単位：千円)

機 関	事 業 項 目	事業費	実施時期	備 考
中高	LL・PC教室PC更新		8月	
	既存PC撤去費	441		
	PC教室セットアップ費	5,670		
	什器移設配線作業費	1,428		
	LLシステム配線作業費	1,575		
法人	クライアントPC更新	1,365	8月	

【教育課程の充実】

(単位：千円)

機関	事業項目	事業費	実施時期	備 考
大学	新設科目の継続(全学共通科目)			
	ソーシャルマナー(IALアカデミー業務委託)	8,718	通年	講師派遣費用
	英語C(ベルリッツジャパン業務委託)	31,653	通年	講師派遣費用、前年度費1.5倍

【広報活動】

(単位：千円)

機関	事業項目	事業費	実施時期	備 考
法人	プロッサム発行・郵送	17,540	7月、1月	
法人	WEB環境の整備(校友メールマガジン配信、ウェルカムナビ等)	3,407	通年	
法人	イメージ広告			
	駅ポスターの集中掲出(東横渋谷駅Big10など)	6,989	随時	東急、京王、小田急
	東急線エチケットボード広告	3,512	4～9月	13駅26面、半年貸切
	グッズ制作(手提袋、ドロップ、ガム、鏡)	5,548	4～5月	オープンキャンパスにて配付
法人	新キャンパス記念シンポジウムの実施	14,200	11月	関連広告掲載料を含む
大学	クリスマスカード送付(ダイレクトメール)	1,043	12月	
大学	高校教員対象進学説明会	900	6月	
大学	新聞入試連合広告(朝日新聞) 雑誌広告、電車内広告等	9,719	随時	
大学	大学院募集広告	916	随時	
大学	就職関係雑誌広告	1,235	3月	
大学	就職懇談会	1,200	11月	
大学・中高	検定料コンビニ振込	945	9～3月	
中高	新聞広告、電車内広告など	2,513	随時	
中高	DM	946	12月	
中高	塾対象進学説明会	651	随時	

．平成20年度跡見学園収支予算について

1．平成20年度収支予算について

(1) 資金収支予算書

平成20年 4月 1日から

平成21年 3月31日まで

収入の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・ 減
学生生徒等納付金収入	5,289,843	5,045,598	244,245
授業料収入	3,788,409	3,614,618	173,791
入学金収入	496,150	495,145	1,005
実験実習料収入	14,242	14,225	17
施設設備資金収入	925,282	858,622	66,660
冷暖房費収入	65,760	62,988	2,772
手数料収入	105,450	160,125	54,675
入学検定料収入	99,140	105,175	6,035
証明手数料収入	1,910	50,550	48,640
大学入試センター試験実施手数料収入	4,400	4,400	0
寄付金収入	175,600	175,000	600
特別寄付金収入	27,414	27,414	0
一般寄付金収入	148,186	147,586	600
補助金収入	691,933	723,190	31,257
国庫補助金収入	262,551	295,002	32,451
地方公共団体補助金収入	424,251	422,652	1,599
都私学財団補助金収入	5,131	5,536	405
資産運用収入	48,000	41,000	7,000
受取利息・配当金収入	48,000	41,000	7,000
事業収入	164,735	126,541	38,194
補助活動収入	164,735	116,331	48,404
収益事業収入	0	10,000	10,000
受託事業収入	0	210	210
雑収入	216,662	84,179	132,483
雑収入	4,296	4,296	0
東京都私学財団交付金収入	93,530	23,383	70,147
私立大学退職金財団交付金収入	118,836	56,500	62,336
前受金収入	1,367,917	1,360,417	7,500
授業料前受金収入	554,274	554,274	0
入学金前受金収入	492,375	484,875	7,500
施設設備資金前受金収入	292,960	292,960	0

冷暖房費前受金収入	13,308	13,308	0
補助活動前受金収入	15,000	15,000	0
その他の収入	840,610	2,270,086	1,429,476
退職給与引当特定資産からの繰入収入	277,567	103,690	173,877
建物償却引当特定資産からの繰入収入	473,700	1,900,000	1,426,300
備品償却引当特定資産からの繰入収入	13,000	0	13,000
前期末未収入金収入	76,343	266,396	190,053
資金収入調整勘定	1,572,783	1,474,076	98,707
期末未収入金	212,366	76,343	136,023
前期末前受金	1,360,417	1,397,733	37,316
前年度繰越支払資金	7,877,850	7,740,125	137,725
収入の部合計	15,205,817	16,252,185	1,046,368

支出の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減
人件費支出	3,496,706	3,395,400	101,306
教員人件費支出	2,139,069	2,179,303	40,234
職員人件費支出	1,047,655	1,080,156	32,501
役員報酬支出	32,415	32,251	164
退職金支出	277,567	103,690	173,877
教育研究経費支出	1,222,781	1,083,144	139,637
準備品費支出	880	1,953	1,073
消耗品費支出	83,475	85,492	2,017
光熱水費支出	128,758	103,614	25,144
通信運搬費支出	26,474	22,104	4,370
福利費支出	28,944	22,834	6,110
出版物費支出	46,982	48,751	1,769
印刷製本費支出	52,190	47,622	4,568
旅費交通費支出	32,937	29,183	3,754
奨学費支出	28,317	28,317	0
修繕費支出	37,555	51,856	14,301
施設取壊費支出	6,000	0	6,000
保険料支出	3,136	480	2,656
賃借料支出	198,680	173,765	24,915
受講料支出	0	2,427	2,427
諸会費支出	10,026	5,765	4,261
学生・生徒会補助金支出	3,823	3,839	16
広告費支出	5,842	3,808	2,034
会議費支出	300	544	244
食事費支出	7,752	10,199	2,447

支払手数料支出	6,704	10,260	3,556
教育実習謝礼支出	950	1,190	240
渉外費支出	3,695	3,482	213
業務委託費支出	509,015	425,253	83,762
雑費支出	346	406	60
管理経費支出	729,046	710,966	18,080
準備品費支出	292	241	51
消耗品費支出	25,473	33,231	7,758
光熱水費支出	24,375	21,118	3,257
通信運搬費支出	12,126	11,724	402
福利費支出	9,607	9,280	327
出版物費支出	3,467	3,469	2
印刷製本費支出	27,169	32,992	5,823
旅費交通費支出	20,646	17,773	2,873
修繕費支出	14,877	17,943	3,066
保険料支出	936	3,220	2,284
賃借料支出	131,713	131,601	112
受講料支出	0	842	842
公租公課支出	3,245	3,275	30
諸会費支出	8,245	7,642	603
広告費支出	117,235	102,109	15,126
会議費支出	2,018	1,805	213
食事費支出	4,496	5,364	868
支払手数料支出	9,955	9,642	313
渉外費支出	8,791	7,187	1,604
業務委託費支出	304,205	286,317	17,888
雑費支出	175	4,191	4,016
施設関係支出	1,521,244	2,339,573	818,329
建物支出	1,444,595	95,311	1,349,284
構築物支出	76,649	18,700	57,949
建設仮勘定	0	2,225,562	2,225,562
設備関係支出	244,209	34,895	209,314
教育研究用機器備品支出	208,229	5,888	202,341
その他の機器備品支出	12,180	4,439	7,741
図書支出	23,800	24,184	384
商標権支出	0	384	384
資産運用支出	700,000	700,000	0
退職給与引当特定資産への繰入支出	200,000	200,000	0
建物償却引当特定資産への繰入支出	300,000	300,000	0
法人維持特定資産への繰入支出	200,000	200,000	0
その他の支出	69,050	128,900	59,850

前払金支払支出	10,050	10,600	550
前期末未払金支出	59,000	118,300	59,300
予備費	50,000	50,000	0
資金支出調整勘定	68,050	68,543	493
期末未払金	58,000	58,000	0
前期末前払金	10,050	10,543	493
次年度繰越支払資金	7,240,831	7,877,850	637,019
支出の部合計	15,205,817	16,252,185	1,046,368

(2) 消費収支予算書

平成20年 4月 1日から
平成21年 3月31日まで

消費収入の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減
学生生徒等納付金	5,289,843	5,045,598	244,245
授業料	3,788,409	3,614,618	173,791
入学金	496,150	495,145	1,005
実験実習料	14,242	14,225	17
施設設備資金	925,282	858,622	66,660
冷暖房費	65,760	62,988	2,772
手数料	105,450	160,125	54,675
入学検定料	99,140	105,175	6,035
証明手数料	1,910	50,550	48,640
大学入試センター試験実施手数料	4,400	4,400	0
寄付金	175,600	175,000	600
特別寄付金	27,414	27,414	0
一般寄付金	148,186	147,586	600
補助金	691,933	723,190	31,257
国庫補助金	262,551	295,002	32,451
地方公共団体補助金	424,251	422,652	1,599
都私学財団補助金	5,131	5,536	405
資産運用収入	48,000	41,000	7,000
受取利息・配当金	48,000	41,000	7,000
事業収入	164,735	126,541	38,194
補助活動収入	164,735	116,331	48,404
収益事業収入	0	10,000	10,000
受託事業収入	0	210	210
雑収入	123,132	60,796	62,336
雑収入	4,296	4,296	0
私立大学退職金財団交付金	118,836	56,500	62,336
帰属収入合計	6,598,693	6,332,250	266,443
基本金組入額合計	1,739,953	1,240,377	499,576
消費収入の部合計	4,858,740	5,091,873	233,133

消費支出の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減
人件費	3,376,618	3,319,037	57,581
教員人件費	2,139,069	2,179,303	40,234
職員人件費	1,047,655	1,080,156	32,501
役員報酬	32,415	32,251	164
退職給与引当金繰入額	157,479	27,327	130,152
教育研究経費	1,984,526	1,512,116	472,410
準備品費	880	1,953	1,073
消耗品費	83,475	85,492	2,017
光熱水費	128,758	103,614	25,144
通信運搬費	26,474	22,104	4,370
福利費	28,944	22,834	6,110
出版物費	46,982	48,751	1,769
印刷製本費	52,190	47,622	4,568
旅費交通費	32,937	29,183	3,754
奨学費	28,317	28,317	0
修繕費	37,555	51,856	14,301
施設取壊費	6,000	0	6,000
保険料	3,136	480	2,656
賃借料	198,680	173,765	24,915
受講料	0	2,427	2,427
諸会費	10,026	5,765	4,261
学生・生徒会補助金	3,823	3,839	16
広告費	5,842	3,808	2,034
会議費	300	544	244
食事費	7,752	10,199	2,447
支払手数料	6,704	10,260	3,556
教育実習謝礼	950	1,190	240
渉外費	3,695	3,482	213
業務委託費	509,015	425,253	83,762
雑費	346	406	60
減価償却額	761,745	428,972	332,773
管理経費	796,292	752,480	43,812
準備品費	292	241	51
消耗品費	25,473	33,231	7,758
光熱水費	24,375	21,118	3,257
通信運搬費	12,126	11,724	402
福利費	9,607	9,280	327
出版物費	3,467	3,469	2
印刷製本費	27,169	32,992	5,823

旅費交通費	20,646	17,773	2,873
修繕費	14,877	17,943	3,066
保険料	936	3,220	2,284
賃借料	131,713	131,601	112
受講料	0	842	842
公租公課	3,245	3,275	30
諸会費	8,245	7,642	603
広告費	117,235	102,109	15,126
会議費	2,018	1,805	213
食事費	4,496	5,364	868
支払手数料	9,955	9,642	313
渉外費	8,791	7,187	1,604
業務委託費	304,205	286,317	17,888
雑費	175	4,191	4,016
減価償却額	67,246	41,514	25,732
資産処分差額	43,526	465,567	422,041
建物処分差額	21,026	459,187	438,161
教育研究用機器備品処分差額	19,000	2,980	16,020
その他の機器備品処分差額	2,000	1,000	1,000
図書処分差額	1,500	2,400	900
予備費	50,000	50,000	0
消費支出の部合計	6,250,962	6,099,200	151,762
当年度消費支出超過額	1,392,222	1,007,327	384,895
前年度繰越消費支出超過額	2,744,167	1,736,840	1,007,327
翌年度繰越消費支出超過額	4,136,389	2,744,167	1,392,222

可 決 承 認 日

平成20年度跡見学園事業計画及び収入支出予算

平成20年3月25日 第295回 評議員会
第338回 理事会

平成19年度跡見学園事業実績の報告及び収支決算報告

平成20年5月27日 第296回 評議員会
第339回 理事会

跡見学園法人事務局 総務部庶務課